

研究のために、あなたの カルテの情報 を使用させて頂いております

◎対象となる患者さん: 当科にマイコプラズマ感染症で入院された 15 歳以下のお子さま

1. 研究の題名 『2024～2025 年のマイコプラズマ肺炎再流行期における小児入院症例の臨床的特徴と診断検査の実態 —検体採取部位および百日咳同時流行の影響—』

＜研究期間＞ 倫理委員会承認日 ～ 令和 10(2028)年 3 月 31 日

2. 利用目的 及び 利用方法

＜利用目的＞ マイコプラズマ感染症で入院されたお子さまについて、症状や治療の経過、入院期間などを調べます。あわせて、マイコプラズマを見つけるための検査(のどや鼻から採った検体を用いる遺伝子検査、血液を用いる検査など)について、検体を採る場所の違いによって検査結果がどのように変わるかを調べます。この研究により、今後同じ病気で受診されるお子さまに対して、より適切な検査と治療を選べるようになることが期待されます。新たな検査や処置を行うことはなく、通常の診療で得られた記録のみを使用します。

＜利用方法＞ 利用

3. 以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

＜対象期間＞ 令和 6(2024)年 1 月 1 日 ～ 令和 7(2025)年 12 月 31 日

4. 本研究で利用する情報について

本研究に関して 診療記録 から 以下の情報を取得します。

- ・年齢、性別、入院された日と退院された日、入院期間
- ・マイコプラズマに関する検査(LAMP 法<遺伝子を調べる検査>、マルチプレックス PCR<複数の病原体をまとめて調べる遺伝子検査>、粒子凝集法(PA 法)<血液で抗体を調べる検査>、迅速抗原検査)を行ったかどうか、検体を採った場所、検査の結果
- ・使用したお薬(抗菌薬)の種類とその効果、ステロイド薬を使用したかどうか、酸素を投与したかどうか

5. 利用する者の範囲

取得した情報は、飯塚病院の下記研究責任者 及び 研究分担者において使用します。

嘉村 拓朗(研究責任者・小児科) 岡松 由記(研究分担者・小児科)

6. 情報の管理の責任者について

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。

＜診療科名または部署名＞ 小児科

＜研究代表者名＞ 嘉村 拓朗

7. 情報の利用の停止を希望される患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

<連絡先> 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800 (代表)

<担当者> 嘉村 拓朗(小児科)

< Mail > kamuratakuro@gmail.com